



# 雇用創造 プロジェクト

賑わいと活力、雇用を生み出す産業の創造

## プロジェクト推進の方向性

本市の産業は、有効求人倍率が示すように依然として他市と比べ厳しい状況となっています。雇用の拡大を図るため、地域産業の育成と特にものづくり企業の育成、誘致を積極的に推進します。

複合経営による農業所得の向上、地域材活用による林業の振興、交流の拡大による観光の産業化を図ります。

資源作物を原料にしたバイオエタノールの精製など農業と工業の連携、地域指定された経済特区によ

る農業と観光の連携、酒田沖海洋深層水による工業、農業および漁業の連携など、異業種交流による新たな産業の創出を支援します。

また、地域活性化に必要不可欠な高速交通網の整備や港湾機能の充実、強化を図り、本市の地域産業を総合的に発展させることで、市民の働く場を確保するとともに、就業しやすい環境を整備し、市民所得の向上を図ります。

## プロジェクトを進めるための施策

### 重点施策 1 地域を支える基盤づくり

#### ◎個別施策

- ・産学官連携による支援
- ・企業誘致体制の充実
- ・ロボット関連産業の研究および参入の促進
- ・立地優遇制度等の充実
- ・事業拡張しやすい環境の整備
- ・リサイクルポート<sup>※2</sup>機能を生かした環境保全型企業の集積
- ・企業間連携による取引先企業開拓の促進
- ・京田西地区へのものづくり、IT関連企業の集積
- ・立地しやすい社会基盤等の整備促進

#### ◎目標数値

項目	算出方法	現 状 (18年度)	5年後 (24年度)	10年後 (29年度)
新規企業立地件数	立地実績	2件	25件	50件

・工業団地の完売を目標数値として、新規雇用の創出を図ります。(目標年度の数字は累計)



情報化が進む地域産業

※2 リサイクルポート：総合静脈物流拠点港のこと。海上輸送を利用した広域的なリサイクルネットワークの核となる港を指し、全国で21港が指定されている。

## 重点施策 2 賑わいをもたらす観光の産業化



新たな魅力づくりへ（山居倉庫と屋形船）

### ◎個別施策

- ・ 体験型イベント観光の充実
- ・ 観光ボランティアガイドの充実
- ・ 広域観光ルートの企画
- ・ グリーン・ツーリズム<sup>※3</sup>の促進
- ・ 観光の国際化への対応

### ◎目標数値

項目	算出方法	現状 (18年度)	5年後 (24年度)	10年後 (29年度)
観光客入り込み数	入り込み実績	3,181千人	3,500千人	4,000千人

・ 観光客入り込み数を目標数値として、観光産業の拡大による雇用の創出を図ります。

※3 グリーン・ツーリズム：農山漁村地域において、農林漁業とのふれあいや交流を楽しむ滞在型の余暇活動。

## 重点施策 3 魅力あふれる農林水産業の振興



新しい特産品づくり（赤ねぎ）

### ◎個別施策

- ・ 認定農業者<sup>※4</sup>制度、集落営農<sup>※5</sup>組織等法人化の促進
- ・ 地域材のブランド化とネットワークづくり
- ・ 高付加価値作物の生産促進
- ・ 資源管理型漁業<sup>※6</sup>の推進
- ・ 安全安心、高品質な農産物づくりの促進
- ・ 酒田沖海洋深層水の利活用と水産物のブランド化
- ・ 食育の普及と啓発、食農教育の実践
- ・ バイオエタノールの実用化と生産体制の整備促進

### ◎目標数値

項目	算出方法	現状 (17年度)	5年後 (24年度)	10年後 (29年度)
農業産出額	農林水産統計	198億円	210億円	220億円
法人化された農業経営体数	農林水産統計	17経営体	45経営体	70経営体
木材素材の消費量	庄内総合支庁調べ	(18年度)6,665m <sup>3</sup>	7,500m <sup>3</sup>	9,500m <sup>3</sup>
漁獲量	農林水産統計	2,380トン	2,400トン	2,500トン

- ・ 農業産出額を目標数値として、認定農業者と集落営農組織の生産体制を強化することにより農業産出額と農業所得の向上を図ります。
- ・ 法人化された農業経営体数を目標数値として、農産物の生産体制の充実による雇用の確保を促進するため、市内の集落営農組織等の法人化を促進します（目標年度の数字は累計）。
- ・ 木材素材の消費量を目標数値として、地域産材の利活用の促進と流通のネットワーク化などを図ることにより、地域材の活用と産業の活性化を促進します。
- ・ 漁獲量を目標数値として、資源確保等により酒田港の水揚げを確保し、漁獲量の増を目指します。

※4 認定農業者：農業の担い手として、市町村により農業経営基盤強化促進法による農業経営改善計画の認定を受けた農業経営者。

※5 集落営農：集落を単位として、農業生産過程において、全部または一部についての共同化、統一化に関する合意のもとに実施される営農。

※6 資源管理型漁業：禁漁区の設定などの自主的な管理措置を導入して魚を増やしながらとるもの。

# 重点施策 4

## 自立した職業生活を営む安定雇用の推進



安定雇用のための就職支援

### ◎個別施策

- ・ 地元企業育成や企業誘致による就業機会の拡大
- ・ UIJターン<sup>\*7</sup>の促進
- ・ 雇用のマッチング対策の推進
- ・ 職業能力向上対策の推進

### ◎目標数値

項目	算出方法	現状 (18年度)	5年後 (24年度)	10年後 (29年度)
有効求人倍率	有効求人数/有効求職者数	0.66	1.00以上	1.00以上

・ 有効求人倍率を目標数値として、雇用の拡大を図ります。

<sup>\*7</sup> UIJターン：Uターンは地方に居住していた人が、就職等により都市に定住し、再び元の地方に戻り定住すること。Iターンは都市に居住していた人が、地方に定住すること。Jターンは別の地方に定住すること。

# 重点施策 5

## 海運のネットワーク化と物流と人流の拠点づくり



北東アジアへのゲートウェイ(国際ターミナル)

### ◎個別施策

- ・ ポートセールス<sup>\*8</sup>活動の強化
- ・ 親水空間の整備拡充
- ・ 内貿ユニット貨物<sup>\*9</sup>に対応した岸壁の整備促進
- ・ 耐震強化岸壁の整備促進

### ◎目標数値

項目	算出方法	現状 (18年度)	5年後 (24年度)	10年後 (29年度)
取扱貨物量	山形県港湾統計	351万トン	500万トン	600万トン
コンテナ取扱個数	山形県港湾統計	7,500TEU <sup>*10</sup>	12,000TEU	20,000TEU

- ・ 取扱貨物量を目標数値として、酒田港の利用促進を図ります。
- ・ コンテナ取扱個数を目標数値として、国際輸送ルート拡充を図ります。

<sup>\*8</sup> ポートセールス：港湾管理者や商工会議所などの港湾振興関係者が海外との経済交流を目的とする代表団、使節団等の派遣、施設やサービスの充実などを通じ、港湾利用者の開拓や拡大を目指して展開すること。

<sup>\*9</sup> 内貿ユニット貨物：国内貿易によるコンテナ船などにより輸送される貨物。

<sup>\*10</sup> TEU：1TEUは、20フィートコンテナ1個分を表す。

# 重点施策 6

## 高速交通網のネットワーク化



広がる高速交通ネットワーク

### ◎個別施策

- ・ 日本海沿岸東北自動車道の早期完成
- ・ 地域高規格道路と高速道路との接続
- ・ 羽越本線高速化の促進
- ・ 東北横断自動車道酒田線の整備促進
- ・ 合併支援道路の整備促進
- ・ 庄内空港既存路線の拡充と利用拡大
- ・ 地域高規格道路新庄酒田道路の早期完成
- ・ 山形新幹線庄内延伸の実現

### ◎目標数値

項目	算出方法	現状 (18年度)	5年後 (24年度)	10年後 (29年度)
日本海沿岸東北自動車道の延伸	酒田みなとIC以北	調査	工事	供用
地域高規格道路新庄酒田道路の整備	余目酒田道路の整備	工事	工事	供用

・ 高速道路の供用開始を目標数値として、高速交通網のネットワーク化を図ります。